

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	平成30年から31年にかけて体制が変わり職員の入れ替わりがあったことや、介護経験の浅い職員が増えたこともあり、介護の質やグループホームの特性、あすなろホームの理念等について再確認する必要がある。	認知症等の勉強会を実施し、グループホームの特性やあすなろホームの理念を職員全員が理解し、介護サービスの質の向上を図ることで、常に利用者の気持ちに寄り添った介護ができるようになる。	全体会議やカンファレンス、OJTにて、あすなろホームの理念やグループホームの特性、認知症、接遇、虐待防止や、ユマニチュード、パーソンセンタードケアについて学ぶ機会を増やすとともに、全職員に対し評価表を用いて個々に目標を設定し、全職員の介護の質の底上げを図る。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。